

日本を取り囲む陸海結合システムの解明に向けて

日本は、オホーツク海、日本海、東シナ海といった「縁辺海」に面しており、北太平洋からみると縁辺海と大洋を隔てる列島の一部となっている。また、縁辺海は、河川や大気を通じて陸からの物質を受け取り、様々な物理的プロセスと生物的・化学的反応を介して物質循環が活発に起こっている場所である。このため縁辺海は、陸域の影響を大洋に伝える間の緩衝作用を担っている。さらに縁辺海は、親潮や黒潮と繋がっており、その影響は広く北太平洋へと至る。このように縁辺海は、陸と大洋を繋ぐ長大な物質循環システムの鍵となるエリアと捉えることが出来る。本シンポジウムでは、陸域から、東シナ海、日本海、オホーツク海を経由して、北太平洋へと至る、長大な物質循環システムを理解するために、陸・縁辺海・大洋に関わる科学的知見を整理し議論する場としたい。

1日目 12月17日(木) 13:00-18:10 低温研3F 講堂

13:00-13:05 低温科学研究所 所長挨拶
13:05-13:15 シンポジウム趣旨説明(西岡)

セッション1. 河川から海へ

(座長 白岩)

13:15-13:40 長坂 晶子 北海道総合研究機構
「森と海のつながりの実態にせまる」

13:40-14:05 知北 和久 北海道大学・理学研究院
「ユーコン河の物質輸送とベーリング海への影響」

14:05-14:30 門谷 茂 北海道大学・水産学部
「亜寒帯汽水湖(風蓮湖)における微細藻類の時空間的多様性と生産力」

14:30-14:55 大西 健夫 岐阜大学・応用生物科学部
「アムール川流域の生物地球化学的溶存鉄生成モデル構築へ向けた課題」

14:55-15:20 中田 聡史 神戸大学・大学院海事科学研究科
「噴火湾における漁業生産につながる陸海連環の統合解析」

15:20-15:40 休息

15:40-16:05 白岩 孝行 北海道大学・低温科学研究所
「陸域からの河川・海洋への鉄供給：土地利用・土地被覆の違いが鉄供給に

与える影響」

- 16:05 – 16:30 松村 義正 北海道大学・低温科学研究所
「粒子追跡による Euler-Lagrange 型海洋混相流モデルの開発とその応用」
- 16:30 – 16:55 坂本 圭 気象研究所 他
「気象庁沿岸海洋モデルを用いた瀬戸内海海況の再現」
- 16:55 – 17:20 田中 潔 東京大学・大気海洋研究所
「三陸リアス湾の海洋循環」

セッション2. 縁辺海・海洋

(座長 中村)

- 17:20 – 17:45 塩本 明弘 (朝隈代理) 東京農業大学・生物産業学部
「網走沖における植物プランクトンに関するモニタリング：基礎生産力、クロロフィル a、種組成」
- 17:45 – 18:10 升本 順夫 東京大学・大学院理学系研究科
「高解像度モデルによるメソ・サブメソスケール現象理解の試み」
- 19:00 – 懇親会

2 日目 12 月 18 日 (金) 09:00-15:30 低温研 3F 講堂
--

セッション2. 縁辺海・海洋 つづき

(座長 中村)

- 09:00 – 09:25 張 勁 富山大学・大学院理工学研究部
「東シナ海国際連携 (仮)」
- 09:25 – 09:50 朝隈 康司 東京農業大学・生物産業学部
「オホーツク海北海道沿岸河口域の衛星リモートセンシング」
- 09:50 – 10:15 長尾 誠也 金沢大学・日本海域環境研究センター 他
「金沢大学における環日本海域研究の取組」
- 10:15 – 10:40 梅澤 有 長崎大学・水産学部 他
「長崎近海～東シナ海の魚類・海棲哺乳類の索餌海域と食物網構造」
- 10:40 – 10:55 休息

セッション3. 日本周辺の海流

(座長 三寺)

- 10:55–11:20 黒田 寛 水産総合研究センター・北海道区水産研究所
「北海道周辺高解像度海洋モデルの構築～オホーツク海が太平洋の低次生態系に与える影響評価に向けて～」
- 11:20–11:45 齊藤 宏明 東京大学・大気海洋研究所
「黒潮の恵み-その源を探る-」
- 11:45–12:10 鈴木 光次 北海道大学・大学院地球環境科学研究院 他
「現場および衛星データからみた黒潮域の植物プランクトン群集の組成と生産力」
- 12:10–12:35 中野 英之 気象研究所
「黒潮親潮混合水域における縁辺海の寄与のモデルを使った考察」
- 12:35–13:30 休息 (昼食 お弁当用意)

セッション4. 海洋

(座長 西岡)

- 13:30–13:55 山下 洋平 北海道大学・大学院地球環境科学研究院 他
「北太平洋中層水による陸起源溶存有機物の輸送」
- 13:55–14:20 宮澤 泰正 海洋研究開発機構 他
「縁辺海の変動予測に向けた取り組み」
- 14:20–14:45 中村 知裕 北海道大学・低温科学研究所
「環オホーツク海域の鉄循環モデル」
- 14:45–15:10 齊藤 誠一 北海道大学・北極域研究センター
「北大北極域研究センターの紹介」
- 15:10–15:30 総合討論